

参加費無料
お弁当付き


2026
7.25(土)
9:30~15:30

海洋研究開発機構高知コア研究所
(高知大学物部キャンパス内)



日本学術振興会事業・
ひらめき☆ときめきサイエンス

石碑と地形に かくされた災害リスクを デジタル技術を使って 発見しよう!

 **雨天決行**
雨天時は
実習の一部の作業を
室内で実施します

対象: 小学5・6年生・中学生
定員: 16名(先着順)



【申し込み方法】
高知コア研究所
HPにて受付
(7月17日(金)締め切り)



**自由研究に
使える!**

主催: 国立研究開発法人海洋研究開発機構 高知コア研究所
本プログラムは、JSPS 科研費 JP26HT0057 の助成を受けたものです。

石碑と地形にかくされた災害リスクを デジタル技術を使って発見しよう！

ひらめき☆ときめきサイエンスは、最先端の研究を体験しながら科学のおもしろさを学ぶプログラムです。今回は、自然災害の記憶を伝える石碑を、3Dモデルやデジタル拓本で読み解きます。ハカセと一緒に、地震や水害の歴史と未来への備えを楽しく学びましょう！

こんな
体験学習が
まっています

自然災害伝承碑の見学

石碑の3Dモデルづくり

ひかり拓本・拓本体験

オリジナル自然災害碑づくり

9:00 受付開始 (コア研究所エントランス前)

9:30 開会式

講義 自然災害伝承碑の説明
実習 石碑の見学 (車で移動)
3Dモデル作成用の写真撮影
「ひかり拓本」の実践
従来の拓本の体験

12:15 昼食・休憩、高知コア研究所の紹介 (ミニツアー)

実習 フォトグラメトリによる3Dモデルの作成
作成した「ひかり拓本」の確認
オリジナルの自然災害碑の制作と発表会

15:30 終了・解散

日時：2026年7月25日(土) 9:30~15:30 (9:00受付開始)

※ 雨天時は実習の一部の作業を室内で実施します。ただし、大雨・暴風・波浪警報等が発表されたときは中止します。

開催場所：海洋研究開発機構 高知コア研究所 (高知大学物部キャンパス内)

受講対象：小学校5・6年生・中学生 ※保護者の同伴可能

募集人数：16名 (先着順)

参加費：無料 (受講者にはお弁当付き)



☆谷川 亘：海洋研究開発機構 主任研究員☆

今年が高知コア研究所のある南国市で開催します。フォトグラメトリ、拓本、ひかり拓本を体験しながら、自然災害の記憶を明るく楽しく、でも真剣に学びましょう！



☆鈴木 比奈子：専修大学文学部 助教☆

読みにくい石碑も、科学技術と地形の視点を加えると、過去の自然災害を伝える大切なデータになります。昔の人のメッセージから、未来の備えを一緒に考えてみませんか？



☆山本 哲也：黒潮町教育委員会 黒潮町文化財保護審議会委員☆

拓本は、文字や形を紙に写し取り、記録として伝える方法です。石碑や文化財に向き合うことで、観察力や探究心が育ちます。不思議な拓本の世界を体験してみませんか？

【※特記事項】

1. 会場までの送迎は各自お願いします。
2. 車での移動があります。各自酔い止めを用意してください。野外で実習するため動きやすい服装をお願いします。
3. 受講者の昼食・お茶は会場でご用意します。保護者の方は参加は可能ですが、昼食は各自でご用意ください。
4. 熱中症対策のため、水分は多めにお持ちください。

<申し込み方法>

下記URL、
もしくはQRコードから
必要事項を入力して
お申し込みください。



<https://www.jamstec.go.jp/kochi/j/hirotoki2026-1/>

【締切 7月17日(金)】

主催：国立研究開発法人海洋研究開発機構

